

歯学部学生が日本口唇口蓋裂協会から感謝状を授与

本学部学生の三砂 千夏君（1年次）が、特定非営利活動法人 日本口唇口蓋裂協会（JCPF）に口唇口蓋裂の患者に対する医療援助の企画を提出したところ、その内容及び同患者に対する貢献が高く評価され、同協会から感謝状を授与されました。

特定非営利活動法人 日本口唇口蓋裂協会（JCPF）は、平成4年1月1日に発足した、先天的な口の病気の子供達の健やかな成長を願い、医師、患者、医療関係者、企業、その他一般の方々によって活動している国内最大の口唇口蓋裂についての非営利のボランティア協会です。また、海外においても東アジアを中心とした地域において援助活動を行っており、平成15年4月末日、国連認定法人（ロスター）の資格を得ております。

なお、感謝状は平成26年1月28日（火）に、同協会の事務局である愛知学院大学歯学部口腔先天異常研究室 夏目長門教授から授与されました。

